

COPD 合併症癌の予後に関する多施設共同研究

研究責任者：高槻赤十字病院 呼吸器科 部長 北 英夫
電話（☎）：072-696-0571（代表）

☆ 研究に関するお問い合わせや参加中止に関する事は、上記研究責任者まで、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

- 1、研究目的：進行性肺癌と診断された日本人患者を対象に、日常診療で得られた呼吸機能や化学療法などの臨床情報から、COPD 合併症癌の予後および、COPD の治療介入と予後との関連を後ろ向きに検討する。
- 2、対象症例：通院する肺がん患者
 - 1) 適格基準 ①年齢 20 歳以上
 - ②組織学的または細胞学的に肺癌の診断がついていること
 - ③京都大学医学部附属病院、高槻赤十字病院、および協力施設で 2007 年 4 月から化学療法を導入していること
 - ④呼吸機能検査を実施されていること
- 3、予定対象者数：全体で 3000 例を目標とする。当院では、集積可能な症例数である 300 例を目標とする。
- 4、研究の方法と観察・検査項目
患者背景や年齢、性別、身長、体重等の他、肺癌の日常診療において収集されるデータであり、診療上得られたデータを解析の対象とする。
- 5、研究期間：2020 年 12 月 15 日から 2025 年 11 月 30 日
- 6、個人情報の保護：
各患者の個人情報は当科で匿名化し、匿名加工情報として扱う。個人情報の漏洩を防ぐために、データ収集の時点で対象者はすべて匿名化され認識コード番号が割り振られる。
- 7、説明と同意：
被験者の同意については、本研究の趣旨をホームページに掲載し、該当する被験者からの問い合わせに対応できる体制とし、個々の被験者に同意書を取得することは行わない。また、参加を拒否する意思表示があった場合には対象から除外する。